

別記様式第7号

公益信託ぎふNPOはつらつファンド
実績報告書(事業助成用)

平成19年 4月 27日

公益信託ぎふNPOはつらつファンド受託者
三菱UFJ信託銀行株式会社 様

住 所: 〒502-0813
岐阜市福光東1丁目23-26
法 人 名: 特定非営利活動法人
子ども劇場おやこ劇場岐阜県センター
印

代表者名: 高島 直美

公益信託ぎふNPOはつらつファンドから平成18年度(前期・後期)の事業助成を受けた事業が完了しましたので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名

“シアタースタート”事業 ~乳幼児と舞台芸術とのはじめての出会い~

2. 助成の種類 該当するものに を付けてください。

法人設立前事業助成	立ち上げ時期事業助成	展開期事業助成	人材育成事業助成
-----------	------------	---------	----------

3. 助成金額

既交付金額	3,608千円
実績額	3,608千円
差し引き額	0円

4. 事業実施期間

平成18年5月10日 ~ 平成19年3月31日 (11か月間)

5. 実施した事業の実績・成果

(1) 具体的な活動状況（実施日時、場所〔住所〕、対象者、参加者等）

シアタースタートスケジュール一覧表

実施日時				開催場所		対象者	参加人数
2006							
4月	7日(金)	10:00-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	6人
5月	1日(月)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人
	5日(火)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	取り組み劇場事務担当	19人
	18日(木)	10:15-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人
6月	3日(土)		事前ワーク	未来会館	岐阜市学園町	未就園児・幼児の親子	78組
	15日(木)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人
7月	3日(月)	10:15-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	6人
	18日(火)	10:15-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人
	24日(月)	10:30-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	取り組み劇場事務担当	16人
8月	20日(日)		平常下見・打ち合わせ	北名古屋市文化勤労会館	北名古屋市	実行委員	8人
	24日(木)	午後	新聞社回り		岐阜市内	実行委員代表	2人
	29日(火)	10:15-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人
9月	5日(火)	10:30-11:30	CAN 青芸公演	中川ふれあいセンター	大垣市中川町	未就園児の親子	26組 55人
	"	11:15-12:15	込めぐみワーク	中川ふれあいセンター	大垣市中川町	未就園児の親子	15組 31人
	6日(水)	11:00-12:00	CAN 青芸公演	神戸町中央公民館	安八郡神戸町	未就園児の親子	41人
	7日(木)	10:45-11:45	CAN 青芸公演	関ヶ原ふれあいセンター	不破郡関ヶ原町	未就園児の親子	27人
	8日(金)	10:30-11:30	CAN 青芸公演	那加福祉センター	各務原市那加	未就園児の親子	39組
	"	13:00-14:00	CAN 青芸公演	"	"	未就園児の親子	20組
	22日(木)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人
	29日(金)	10:30-11:45	平常公演	北方町生涯学習センター	本巣郡北方町	未就園児の親子	66人
	30日(土)	15:00-16:15	平常公演	羽島市文化センター	羽島市竹鼻町	未就園児・幼児の親子	96人
10月	1日(日)	10:00-11:30	つげくわえ公演	郡上八幡青少年センター	郡上市八幡町	未就園児・幼児の親子	57人
	2日(月)	10:30-11:30	込めぐみワーク	垂井文化会館	不破郡垂井町	未就園児の親子	7組
	16日(月)	10:30-11:30	込めぐみワーク	那加福祉センター	各務原市那加	未就園児の親子	11組
	17日(火)	10:30-11:30	込めぐみワーク	稜南福祉センター	各務原市鷺沼	未就園児の親子	13組
	"	10:30-12:00	つげくわえ公演	ロックシティ大垣	大垣市三塚町	未就園児の親子	75人
	18日(水)	11:00-12:30	つげくわえ公演	本巣公民館	本巣市文殊	未就園児の親子	24人
	19日(木)	10:00-11:30	つげくわえ公演	島公民館	岐阜市北島	未就園児の親子	52人
	23日(月)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人
11月	4日(土)	10:30-11:45	平常公演	大野町総合町民センター	揖斐郡大野町	未就園児・幼児の親子	130人
	5日(日)	13:30-14:45	平常公演	船津座	飛騨市神岡町	未就園児・幼児の親子	140人
	"	15:00-16:00	平常ワーク	船津座	飛騨市神岡町	未就園児・幼児の親子	33人
	7日(火)	10:30-11:45	平常公演	星雲会館	下呂市萩原町	未就園児の親子	60組
	8日(水)	10:30-11:45	平常公演	下原公民館	下呂市金山町	未就園児の親子	53組
	"	10:00-11:30	つげくわえ公演	池田町八幡公民館	揖斐郡池田町	未就園児の親子	46人
	10日(金)	10:00-12:00	CAN・辻まとめの会	那加福祉センター	各務原市那加	取り組み劇場代表者	11人
	11日(土)	11:00-12:15	平常公演	稜南福祉センター	各務原市鷺沼	未就園児・幼児の親子	131人
	"	13:00-14:00	平常公演	"	"	未就園児・幼児の親子	111人
	12日(日)	11:00-12:15	平常公演	三城地区センターホール	大垣市加賀野	未就園児・幼児の親子	120人
	"	13:00-14:00	平常ワーク	"	"	未就園児・幼児の親子	15組 37人
	20日(月)	10:00-12:00	平常まとめの会	各務原市勤労会館	各務原市那加	取り組み劇場代表者	20人
	30日(木)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	6人
12月	11日(月)	10:30-12:30	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	7人

	19日	(火)	10:30-12:00	つげくわえ公演	陵南福祉センター	各務原市鷓沼	未就園児・幼児の親子	15組
	20日	(水)	10:30-12:00	つげくわえ公演	那加福祉センター	各務原市那加	未就園児・幼児の親子	20組
	21日	(木)	10:00-11:30	つげくわえ公演	羽島市福祉ふれあい会館	羽島市福寿町	未就園児・幼児の親子	69人
	22日	(金)	10:30-12:00	つげくわえ公演	北方町保健センター	本巣市北方町	未就園児・幼児の親子	49人
	25日	(月)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人
2007								
1月	11日	(木)	10:00-12:00	ビデオ編集会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	ビデオ編集担当者	3人
	12日	(金)	10:00-12:00	つげくわえまとめの会	北部コミュニティーセンター	岐阜市	取り組み劇場代表者	17人
	18日	(木)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人
2月	1日	(木)	10:00-12:00	ビデオ編集会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	ビデオ編集担当者	4人
	5日	(月)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人
	6日	(火)	10:00-12:00	ビデオ編集会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	ビデオ編集担当者	3人
	15日	(木)	18:00-21:00	シンポジウム打合せ	サンピア岐阜	岐阜市市橋	実行委員	8人
	16日	(金)		シンポジウム	未来会館	岐阜市学園町		67人
3月	15日	(木)	10:00-12:00	会議	岐阜県センター事務所	岐阜市福光東	実行委員	8人

(2) 活動の成果（開催行事等の参加規模、目的の達成度、効果等）

「生の舞台を観ることや表現あそびをとおして、小さい子と保護者のスキンシップと子育て仲間の楽しいひとときを応援する」ことを目的に、「シアタースタート」事業を開催した。

乳幼児期からの子どもの心と、子どもたち同士のふれあいを豊かに育む

親子の豊かな関係づくりと、子どもを持つ親たちのつながりができる

子どもは社会の宝、私だけの子育てから私たちが一緒に子育て

地域コミュニケーションの形成に寄与する

の4点を期待される成果として考えた。

6月から12月にかけて、県内11市町村において、24公演20回のワークショップを開催し、のべ1900人が親子・仲間の間で感動を共有し、関わった人たちが温もりのある人間関係をつくることのできた。

(アンケートの抜粋)

- ・生の舞台をはじめ観た。親子で楽しめた。また観たい。
- ・引っ込み思案の子が親から離れて一番前で観ていた。とてもうれしそうな顔をしているのを見て、親がうれしくなった。
- ・まだ小さいかなと思っていただけ、喜んで観ていた。
- ・子どもが生き生きしていた。
- ・小さくてもいろんなことに触れる機会をつくってあげたい。
- ・観ていると、どんどんひきこまれていった。
- ・毎日忙しくあまり笑ったことがないけれど、久しぶりに子どものように笑えてよかった。
- ・親と子が触れ合い、笑い合うことの大切さを改めて感じた。日常生活の中では当たり前のはずが、実際スキンシップが少なかったことに気づいた。

親子・同じ空間にいる人たちが、同じものを観ることでひびき合い、お互いに感じ合うことによって生まれる共感は何ものにも替え難く、メディアが作り出すものにはおよばないことを実感している。「シアタースタート」事業は、豊かなコミュニケーション能力を培うことや、仲間と共感し信頼し合える関係づくりに重要であり、乳幼児期からこれらを育めるよう、社会の中で位置づけられていけるようにしたいと考えている。また「生の舞台」は、観る側が、あらゆる想像力を駆使しながら擬似世界を体験することであり、人間としての豊かな「生きる力」を育てることにつながることを確信した。

また 1 年目の集大成として、関わった舞台芸術の創造団体をパネラーに迎え、シンポジウムを開催した。各地で開催した公演をビデオにまとめ、上映しながらふりかえり、なぜ乳幼児のための作品を創ろうと思ったのか、なぜ必要なのか、の話をはじめ、子ども劇場の側からは地域・歴史・規模に違いはあっても広めていきたい想い、活動する意味、必要性など交流できた。

(3) 今後の課題

「シアタースタート～乳幼児と舞台芸術とのはじめての出会い～」を通じて、より一層その重要性を痛感し、継続していかなくてはならない事を実感している。

行政の理解と協力を得られる事業展開

保育関係者、地域の子育てサークルとの協同

を意識して、活動を進める。チラシの配布・会場の問題等、行政・保育関係者の協力なしでは活動は進められない中、事業内容、必要性をコミュニケーションできる関係をつくる事が先決と考える。

子育てのコミュニティづくり

地域の子育て事情を考慮しながら、若い母親自身がコミュニケーションの場を持ち、子育ての悩みや不安を解消できるようにしていく必要がある。母親たちが主体的に考える力をつけ、自らが発信し事業づくりに関わっていく事は、親の意識の高まりであり、ひいては子どもが育つ環境の向上につながると考えている。

子ども劇場おやこ劇場の組織力の向上

「シアタースタート」事業を通じて、子育て仲間の輪が広がるよう、自分たちの組織力（会員）を拡大する必要がある。3年事業を計画しているが、自分たちの資金力で事業を展開していく事も視野にいれておく必要がある。